

製品名: CEP76 ウサギポリクローナル抗体

カタログ番号: APRab08673

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	74kDa

抗原情報

遺伝子名	CEP76
別名	CEP76; C18orf9; Centrosomal protein of 76 kDa; Cep76
遺伝子 ID	79959.0
SwissProt ID	Q8TAP6
免疫原	抗血清はヒト CEP76 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 251-300

背景

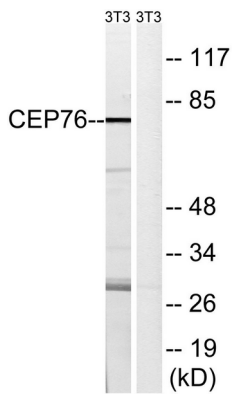
この遺伝子は、中心小体複製を細胞周期ごとに 1 回に制限することで中心小体増幅を制御する中心小体タンパク質をコードしています。選択的スプライシングにより、複数の転写産物バリエーションが生じます。[RefSeq 提供、2012 年 12 月]、細胞周期過程の制御、中

心小体複製の制御、微小管を基盤とした過程の制御、細胞小器官構成の制御、中心小体複製の制御、中心小体周期の制御、細胞骨格構成の制御、細胞周期の制御、微小管細胞骨格構成の制御

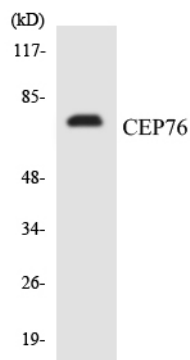
研究分野

-

画像データ



CEP76 抗体を用いた NIH/3T3 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



CEP76 抗体を使用した HT-29 細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。